

2022年7月15日

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	前回術式と再発形式から考える、再発鼠径部ヘルニアに対する治療戦略
倫理委員会承認番号	No. 22-30
研究の対象	2013年4月から2022年4月までに当科で再発鼠径部ヘルニアに対して手術を行われた患者様
研究目的・方法	鼠径管を開放した術式後の再発症例（プラグ法など）と、鼠径管を開放しない術式後の再発症例（クーゲル法、腹腔鏡手術など）にわけ、術式選択、治療の実際について検討することで、鼠径管を解放しない術式後の再発症例に対する腹腔鏡手術の是非について考察します。
研究に用いる 試料・情報の種類	電子カルテで得られる既存の記録とその手術動画、写真
外部への 試料・情報の提供	なし
個人情報の取り扱い	使用した情報から、氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 外科 研究責任者：田崎 達也 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	第35回日本内視鏡外科学会総会で発表予定です